

三島

町のすがた

(5月1日現在)

人口 男 3,346人(±0)
 女 3,633人(-4)
 計 6,979人(-4)
 世帯数 1,765 (±0)
 ()は1月1日との比較



第299号

平成5年2月17日
 発行 新潟県三島郡三島町役場
 ☎(0258)(代)42-2221
 印刷 長岡市 あかつき印刷



盛会だった昨年の懇親会

首都圏みしま会 平成5年度 新規会員募集



昨年設立された「首都圏みしま会」の新規会員を募集します。
 首都圏みしま会は、現在会員数一五六名。三島町と首都圏を結ぶ交流団体として生まれ、会員相互の親睦と向上、郷土三島町の発展に寄与することを目的としています。

- ▼主な事業
 一、親睦行事、講演会等の開催(年二回程度)
 二、町おこし事業への支援参加、助言
 三、「広報みしま」の購読
 四、勤労青少年及び学生らの激励
 五、その他
- ▼入会資格

三島町出身及び縁故ある首都圏在住者
 ▼募集期間
 三月三十一日まで。
 ▼会費
 年額一、〇〇〇円(予定)
 ▼申し込み方法
 官製はがきに①住所②氏名③生年月日④電話番号⑤三島町内の実家の住所、世帯主名を明記し、左記あて申し込みください。(電話による申し込みも受けつけます)
 〒九四〇一三三
 新潟県三島郡三島町
 三島町役場 企画調整課
 首都圏みしま会事務局
 (☎〇二五八四二二二二)
 一 内線三二二、三二二
 ※平成5年度総会を五月二十九日(土)、都内上野精養軒で開催する予定です。

映画を楽しむ日 — 液晶ビジョンによる映画会

◎期 日 3月13日(土) ③午後3時から「紅の豚」
 ◎会 場 三島町体育館2階 中会議室 ※入場無料です。多数のご来館お待ちしております。
 ◎内 容 ①午前10時から「となりのトトロ」
 ②午後1時から「ルパン三世 カリオストロの城」
 主 催 三島町教育委員会
 三島町公民館

今月の納税

- *国民健康保険税 二月分
- *国民年金保険料 二月分
- *水道料金 二月分
- *ガス料金 二月分

俳句

しまひ湯に髪ひとすじや去年今年
 まつとうに土に動しみ喜寿の春
 破魔矢持つ手首に力坂下る
 寝正月遠山四角い玻璃越しに
 三日はや常の心の箒持つ
 歳旦祭物の仕種に満つる音
 しのめの空高々と初鴉
 初日出づ前山嶺を従へて
 手を上げて会釈をかはす冬帽子
 佐助や子らのにぎはい部屋に満ち
 三日月の研ぎすまされし寒の道
 悴むて孤独の指となりけり
 血圧計すつと息ぬく寒最中
 腹底に惨み渡りけり除夜の鐘
 初層開きたくなし開きたし
 朝まだきスノーダンブで雪を掻く

群なして天翔る朱鷺夕日浴び
 鶉色映えし異徳ゆ

原 田口俊夫
 木 村遊雲
 名 塚清一
 遠 藤素木
 遠 藤 門
 小 林 守
 九 山 義
 大 滝 芳
 尾 竹 花
 小 林 千代
 難 波 南
 安 達 比呂志
 棚 橋 老松
 結 城 比呂志
 松 井 草子
 中 村 遊雲

おじいちゃん おばあちゃんのための 大正琴コンサート

リハビリに励む「お達者クラブ」のお年寄りを元気づけようと、大正琴を奏でているのが「十和会」の皆さん。琴を趣味にする七日市の婦人のサークルです。
 地元の保健委員から、月一回、ボランティアによる高齢者のリハビリが行われていることを聞き、「練習の成果をぜひ聞いてもらえれば」と、ミニコンサートを開いてくださいました。
 時間と場所をとらない大正琴の演奏は、高齢者のリハビリには好都合。四回目の慰問となる一月は「雪椿」ほか二曲を披露した後、終わりに、全員で合唱する「みんなは若い」(「ふたりは若い」の替え歌)を伴奏し、「いろいろな曲を聞けてうれしい」「また来てください」と感謝の言葉が贈られていました。

季節風



子供のスケート遊びも競技会も、以前は天然の氷の上でした。ワカサギ釣りをしている傍らで、子どもがスケートを楽しんでいる風景も見られました。
 スケートは、もともと氷の上の交通手段で、大昔は動物の骨を削って靴にくりつけたものだったようです。北欧などの穴居跡には、ヒツジやウマ、トナカイなどの骨で作ったものが見つかっています。
 スケート靴が日本に伝わったのは明治十年で、札幌農学校のアメリカ人教師が持ってきたとされています。その後、長野県の諏訪湖などにスケート場ができました。最近では冷凍機械の出現で、通年リンクが各地にできたので、スケートは冬に限ったスポーツではなくなりました。それにしてもやはり、屋外リンクでのスケートは、冬の風物詩です。

所得税 所得控除一覽表

控除の種類	所得税	県町民税	
基礎控除	350,000	310,000	
配偶者控除	一般の控除対象配偶者	350,000	
	老人控除対象配偶者	450,000	
	同居別障害者である控除対象配偶者	650,000	
	一般の控除対象配偶者	750,000	
配偶者特別控除(最高)	350,000	310,000	
扶養控除	一般の扶養家族	350,000	
	特定扶養家族	450,000	
	老人扶養家族	同居老親以外の者	450,000
		同居老親等	550,000
	同居特別障害者である扶養家族	一般の扶養家族	650,000
		特定扶養家族	750,000
		同居老親以外の老人扶養家族	750,000
同居老親	850,000		
障害者控除	一般の障害者	270,000	
	特別障害者	350,000	
老年者控除	500,000	480,000	
寡婦控除(寡夫)	一般の寡婦	270,000	
	特別の寡婦	350,000	
勤労学生控除	270,000	260,000	
社会保険料控除・小規模企業共済掛金控除	支払金額	支払金額	
保険料控除	生命保険のみ(最高)	50,000	
	個人年金+生命保険(最高)	100,000	
	個人年金のみ(最高)	50,000	
医療費控除(最高)	200万円	200万円	
損害保険料控除	長期分(最高)	15,000	
	短期分(最高)	3,000	
	長短両方(最高)	15,000	
専従者控除	青色	適正な給与額	
	白色	配偶者(最高)	800,000
		その他(最高)	470,000
雑損控除、寄付金控除有り			

平成5年申告相談日定表

月	日	曜日	場所	受付地区	時間
2	18	木	逆谷集落開発センター		9:00~15:00
	19	金	気比宮		"
	20	土	中永公民館		9:00~11:00
	22	月	藤宮集落開発センター		9:00~15:00
	23	火	大野寿荘		9:00~12:00
			中条公民館		13:00~16:00
	24	水	鳥越集落開発センター	唐崎、町向、上村、	9:00~16:00
	25	木	"	堅西、堅東、馬場、下原、	"
	26	金	"	上向、上原東上原西、高原東、高原、後谷	"
3	1	月	七日市公民館	1班~4班	"
	2	火	七日市公民館	5班~8班	"
	3	水	新保集落開発センター		9:00~15:00
	4	木	下河根川集落センター		"
	5	金	瓜生		"
	6	土	役場保健センター	吉崎	"
	8	月	"	上岩井	"
	9	火	"	"	"
	10	水	"	脇野町、上横町~学校町	"
	11	木	"	脇野町、下横町~日之出町	"
	12	金	"	全町	"
	14	日	"	"	"
	15	月	"	"	"

不明な点がありましたら役場の税務課にお問い合わせ下さい(☎42-2221)

確定申告

申告相談で早めに



所得税の確定申告が二月十六日から始まりまし。申告期限は三月十五日までですが、期限間近になりますと、相談窓口は大変混雑し長時間お待ちいただくうえ、落ち着いて相談できなかったりしますので、できるだけ早くお済ませください。

申告相談をご利用ください

税務課では、申告相談を別掲日程表のとおり行います。申告書の書き方、税額の計算方法など、わからないことがありましたら、日程等を確認のうえ、お気軽においでください。

ご持参願うもの

認印……預金通帳等に使用されているもの
 用紙……税務署より封書がきた人は、その封書一式。その他の人は、会場に申告用紙があります。
 証明書……医療費、生命保険料等の控除を受けられる方は、それぞれの証明書、また、金額のわかるものをご用意ください。
 口座番号……還付等の場合に口座振込になりますので、申告する本人の口座番号の分かるものを用意してください。

正しい確定申告を

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている皆さん自身が、税法に従って自分の所得と税額を計算して申告、納税するという「申告納税制度」を採用しています。

確定申告をしなければならぬ方が申告しなかったり、誤った申告をしたりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足税額の十五%又は一〇%の加算税が課され、更に、年利一四・六%の延滞税も納めなければならぬこととなります。

申告書を自分で書くときは

申告書を書くときは、「所得税の確定申告の手引き」や「申告書の書き方」を参考にしてください。「申告書の書き方」に示されている番号順に記入していくと、所得や税額の計算が簡単にできるようになっています。

確定申告をしなければならぬ場合

事業をしている場合、不動産収入のある場合及び土地や建物を買った場合などで、平成四年中の所得金額の合計額から所得控除等の合計額を差し引き、その金額を基に算出した税額が配当控除額を超えるとき

サラリーマンの確定申告

大部分のサラリーマンは年末調整によってその年の所得税の納税を完了しますが、次のような場合には、確定申告をしなければなりません。

- ①平成四年分の給与収入の合計が一五〇〇万円を超える場合
 - ②給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二〇万円を超える場合
 - ③給与の支払いを二か所以上から受けている場合で、年末調整されなかった給与の収入金額と、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二〇万円を超える場合
- なお、確定申告をする必要のないサラリーマンでも、マイホームをローンなどで取得したり、多額の医療費を支払った場合には、確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

消費税の確定申告を

お忘れなく

個人事業者の方の消費税の確定申告は、三月三十一日までとなっています。消費税の課税事業者に該当する方は、できるだけ早めにお済ませください。

固定資産税課税台帳鑑見たしします

期間 自 平成五年三月一日
 至 平成五年三月二十二日
 場所 三島町役場税務課

ペン習字講座を終えて

みしま交流センターにおいて、主に昼間働いておられる方を対象に、生涯学習の一環として、元脇野町小学校校長相馬先生をお迎えして、昨年十月九日から十二月十八日まで、延べ十一日間毎週金曜日の夜間、ペン習字講座が開催されました。

最終日には、集大成の作



10月から12月にかけて、交流センターを会場に「ペン習字講座」が開講されました。参加者の講座を振り返っての感想文を紹介しました。

**なごやか、ワキアイアイ
楽しかった「ペン習字講座」**

楷書から行書、ひらがなと基本からスタートし、各人の練習ノートには懇切丁寧な添削、批評をいただき、会場はデスクペンのみでの音の音が聞こえ、その熱心な取り組みには、和やかなうちに庄倒される思いがしました。

楷書から行書、ひらがなと基本からスタートし、各人の練習ノートには懇切丁寧な添削、批評をいただき、会場はデスクペンのみでの音の音が聞こえ、その熱心な取り組みには、和やかなうちに庄倒される思いがしました。

**できました
三島町防犯組合**



**自治防犯会長
自治防犯委員
と変わります**

犯罪の未然防止や治安の維持など、地域ぐるみの防犯活動を一層盛んにしようとして、新しく「三島町防犯組合」が設立されました。(一月一日から施行)



防犯組合の設立については、区長会で説明され、了承されました。

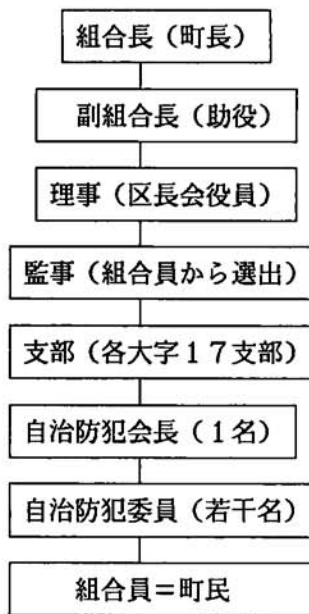
町には、昭和三十三年こ

ろから、各大字、町内に防犯連絡所が設けられ、防犯座談会、パトロールなどの防犯活動や事件、事故の警察への通報を行ってききました。

しかし、新幹線の開業や高速道路の整備など、社会構造の急激な変化に伴い犯罪も広域化し、窃盗犯を主とする犯罪が、県内において多発化傾向にあります。これら多発する犯罪に対し、従来の防犯連絡所制度では対応できなくなりつつあることから、より自主的な地域防犯組織を整備し、町ぐるみでの防犯活動を進める母体として「三島町防犯組合」が設立されました。

組合長には町長、副組合長は助役があたり、各大字

三島町防犯組合の組織



を支部とします。今までの「防犯連絡所」は「自治防犯会長」(区長)、あるいは「自治防犯委員」(総代、町内会長など)と名称が変わります。

今後は、これらの方々から、防犯活動の連絡や組合事務の取り次ぎのほか、警察等関係機関との連携のもとで、犯罪や事故防止にも努力していただくこととなります。



恒例の小・中学生書初展

恒例の小・中学生書初展が、去る一月十五日から十九日まで、町体育館で開催されました。(入館者延べ三百五十人)

各学年の特選入賞者は次のとおりです。

◇小学校の部

一年 古井丸 真奈美
二年 八田 聡子
三年 新保 晴香

恒例書初展

品を広げ、先生よりご講評をいただき、日を改めて締めくくりの懇親会を和気あいあいと催し、その席上、このまま解散するのはもったいない、更に続けませんかとの意見により、この二月から再び自主学習グループとして、再度楷書から挑戦することになりました。

聞くところにより、また平成五年度にも、同様な企画を予定しておられるとのこと、是非皆さんも参加しませんか。

(R生記)



「伝えていくこと」

日吉小学校
小林 ちひろ

心の窓

冬の間を歩いてみました。山と言っても登山ではなく、昔祖母や父が杉を植えて、その後荒れ放題になっていた山のことです。今年は雪も少なく、ゴム長で倒れた茅を踏み分けながら、雑木や杉の木立の下を歩いていくことができました。隣の山との境を図面と照合しながら歩いていくのですが、ふと目をとめて、久しく触れることのない冬のかわいらしさに、心打たれる思いがします。アオキの類のつやつやとした緑の葉、そのいかにもきっぱりとした輪郭。低く生い茂る雑木の一枝に、ぼんつとついたりカマキリの巣。やはり今年は小雪だったのかしら、とつぶやく。突然のあられ。点々と続く野うさぎの足跡。あたたかな量感を持ったその体がとんとんとつけた窪みを、さらさらと埋めていく大粒のあられ。木の皮が低い位置で削られ、姿は見えないけれど、迎りに生き物の気配を感じてときめく心。慌しい時間の流れに身を置いていた日常の中に、エアポケットの様に浮かぶ非日常のとき……。昔は、これが日常だったに違いないと、ふと思いました。そしてこれは、だれか

に伝えなければいけないことなのではないか、まただれかに伝えたいという思いが私の中で大きくなっていくのを感じています。だから、しばらく歩くと、木立の向こうに突然現れた異質な風景。赤土が剥き出しのままに冬の風にさらされていく山の斜面。ブルトーンでならされたグラウンドほどの一角に、巨大なタンク状の物体が横たわっていました。物言わぬミニメント。よく見ると、その辺り一面にコンクリート塊、ガラス、プラスチック、金属片などの様々な形をした者たちが絡み合っています。そこは、産業廃棄物の処理場でした。ゴム長つま先がぶつかって、転げ出すひしゃげて空缶。カラコロと音を立てて、どこまで行くのやら……。これを哀しいと言ふには、ちょっと軽過ぎますし、憤りを感じると言うには、少々重過ぎる。しかし私の中で膨らんでいく伝えたいという想い。そう、それは、これからは生きていく子ども達に伝えたいということだったのだと気がつきました。

こんなささやかなことなどを伝える術を、模索し続けている私です。

作品展・芸能大会のご案内 3月17日にお待ちしています 奮って参加ください

老人福祉の向上と生涯学習の集大成として、日ごろの趣味を通じて習得された作品を展示発表し、又民謡、カラオケ等の芸能を披露する作品展、芸能大会を開催しますので、奮ってご参加、ご見学においでください。

☆参加申込
2月26日までに、次の役員まで申込みください。
生きがい講座生——生きがい講座世話人まで
老人クラブ員——単位クラブ会長まで

☆カラオケの申込み
交流センター所有の1077曲のカラオケソフトの中から選曲してください。所有曲名は、単位クラブ会長の所にあります。なお、詳細は交流センターまでお越しください。

☆日時 平成5年3月17日
午前9時から午後3時30分

☆場所 みしま交流センター

☆内容
*生きがい講座生の作品、芸能発表
*老人クラブ員の作品、芸能発表(民謡、カラオケ、手芸、木工品その他)

子どもたちにとって 思い出多い年で ありますように(新保)

もともとは素朴な農民の祭りだったという説もあるさいの神を、今年復活させました。
子どもの数が特に増えてきた新保では大勢の親子が参加。書き初めした習字を燃やし、「高く上がれ、上がれ」と子どもたちが大はしゃぎしていました。



昨年およそ100年振りに復活した上岩井のさいの神は、場所を黒川土手に移し行われました。
“焼きたて”のもちや、するめをほおぼる顔には、笑顔があふれ、小正月のお祭りを満喫していたようでした。



年男、年女、厄年の人が 火入れ(上岩井)



今年で4年目となる唐崎のさいの神。ここでは、実行委員会が中心となり、町内のほぼ全員が参加して行われました。午後2時に着火、赤々と燃える炎が少しおさまってくると、参加者は、スルメやモチをさげた竿を一齐に伸ばし、今年1年の無病息災を祈っていました。



みんなで作り みんなで参加(鳥越唐崎)



無病息災を願い あちらで “さいの神” こちらで

先月十五日の小正月、町内四か所で、昔ながらに「さいの神」が行われました。
竹で骨組みを作り、トバ(ワラを束ねたもの)をぐるりと巻いてできた「さいの神」は、いづれの会場でも大きく、赤々と燃え上がり、集まった人たちは、突如鳴り響く生竹の割れる音に歓声をあげながら、今年一年の無病息災、家内安全を祈りあっていました。



60年振りの復活 華麗だったナイアガラ(七日市)



1年がかりで準備を進め、60年振りに復活した七日市の「さいの神」は、打ち上げ花火、ナイアガラ付きで、さながら「ナイトカーニバル」といったところ。集落総出で造り上げたさいの神は、高さ8メートルほどもあるギネス級の大きさ。天までとどきそうな熱き炎が燃え盛り、集まった人たちは、「悲しいこと、辛いことが煙とともに飛んでいくように」と願っていました。



午後4時。神火を運び出す前にお参りする役員(諏訪神社)



神火のたいまつを運ぶ実行委員



公民館前でたいまつは子どもたちにリレー



燃え盛る炎



ナイアガラの中でのクライマックス。午後5時着火され、さいの神祭りは最高潮。

